8月号　No351

ぼらんていあだより

＊今月の花＊
ブーゲンビリア
（情熱、魅力、あなたしか見えない）

ぼらんて君

地域ふれあいサロンの様子☆

「地域ふれあいサロン」ってなに？

現在、豊田市内で「地域ふれあいサロン」が 301 か所で行われています。今回は、詳しく紹介させていただきます。

地域ふれあいサロンって？

子どもから高齢者までいきいき元気に暮らせるように、近隣住民の“ふれあい”の場づくりによるご近所支え合いの事業です。

サロンによって内容はさまざまで、主には体操やゲーム、物づくり、脳活性化トレーニング等の活動をされています。

目的や目指すものは？

自治区が主体となって、生きがいづくりや健康づくり、ふれあい活動などを行うことによって地域住民が住み慣れた地域でいつまでも健やかに安心して暮らせることを目的としています。

実施するのはだれ？

実施するのは自治区と区民のみなさんです。

参加者はだれ？

自治区にお住まいのみなさん。高齢者をはじめ、年齢や性別を問わず、どなたでも参加できます。

こんな効果があります

1．仲間づくり、人と人との絆が広がります

様々な世代の人々やボランティアなど、多くの人と顔を合わせ、ふれあうことを通して、人と人との輪が広がります。

2．健康に対する意識が高まります

地域包括支援センターや市地域保健課の方などからのアドバイスで、参加者自身の健康に対する意識も高まります。

3．情報提供、情報交換の場になります

福祉や介護サービスの情報など、参加者の日常生活に必要な様々な情報を提供、交換することができます。
（福祉サービス、悪質商法、年金、防災など）

4．地域における「見守り・支えあい」のネットワークができます

住民自らが参加することにより、互いに助け合い、支え合うことの大切さが芽生え、地域における「見守り・支え合い」のネットワークができます。

5．笑顔がいっぱい、そして介護予防につながります

ものづくりや遊び、ゲームや軽体操など様々な活動を通して楽しい時間を過ごしてください。「ふれあいの場」に出かけ、人と出会い、談笑することによって、認知症等の要因となる閉じこもりの防止につながります。

社会福祉協議会へご連絡ください！

サロンに参加希望の方や、「私の地区でもサロンをやりたい！」と希望される方は、ぜひお問合せください。

◎問合せ　豊田市社会福祉協議会　地域福祉課（4ページに記載）

「こども食堂」って知っていますか……！？

連載　第２弾
「こども食堂」

今月号では愛知県内・豊田市内での子ども食堂について、取り組みを紹介します。

愛知県内の取り組み

現時点で 30～40 か所ほどの子ども食堂が存在していて、居酒屋や喫茶店を活用したり、福祉施設で実施したり、個人の自宅を開放したり…等、その手法も様々です。6月 24 日（土）には、「あいち子ども食堂ネットワーク」が創立。子ども食堂に心を寄せる方々の横のつながりをつくることや、地域や社協、行政などとの連携を目的にしています。このネットワークの取り組みには、中京大学（豊田キャンパス）成（ソン）教授と学生 20 名以上が関わり、県内各地の子ども食堂にその学生たちが参加し、お手伝いをしているそうです。また、「あいち子ども食堂ネットワーク」の創立総会には、企業の方やお寺の住職さんまで幅広い方々が参加しており、関心度の高さを感じました。

豊田市内の取り組み

梅坪台交流館を拠点に活動する「みんなおいでよ！うめつぼファミリークラブ」さんの“おかえり食堂”が今年度から本格的にスタート。月に1回、参加者みんなで調理し、子どもたちは配膳の手伝いをして、温かく美味しい手作りのご飯を食べながら和気あいあいと交流しています。

また、市内の有料老人ホームでも、利用者さんと地域の子どもたちの交流を目的に、カレー作りを一緒に行い、楽しく食卓を囲む取り組みを始めたところです。

子ども食堂には「決まった形」はないため、開設のハードルは低いが、継続していくことが難しいと言われているそうです。継続していくためには、運営する人を孤立させないように周りがフォローする必要があります。社協としても、子ども食堂を一過性のブームとして終わらせないように、活動者の方と一緒になって支援していきたいと考えています。

◎問合せ　豊田市社会福祉協議会　地域福祉課　電話：(0565)31-1294（日・月曜日、祝日休み）

日本語会話ボランティア募集!!

募集中!

日本インドネシア経済連携協定に基づき、6月～12 月までインドネシア人介護士候補者の研修事業に参加する方に日本語学習支援の一環として会話の相手をしていただける日本人の方を募集しています。

①グループ会話　　（日本人1名　対　インドネシア人1～3名）
②マンツーマン会話　（日本人1名　対　インドネシア人1名）

活動日時　①平日・土曜日の午後3時～午後4時（1時間）
②平日（土・祝含む）の午後5時～　または、日曜日の午前9時～で応相談。

活動場所　一般財団法人　海外産業人材育成協会（HIDA）中部研修センター（貝津町向畑 37-12）

問合せ・申込み　一般財団法人　海外産業人材育成協会（HIDA）中部研修センター　担当：竹本
電話：(0565)43-2100　メール：boshu-ckc-ts@hidajapan.or.jp

社協登録ボランティアグループを紹介します！

『MaTsuRiDa☆Revolutions』の高校2年生の安元（やすもと）さんにお話を伺いました。

活動日、活動場所、活動内容について教えてください。

「MaTsuRiDa☆Revolutions」（まつりだ☆れぼりゅーしょんず）は、小学校1年生から高校2年生の男女 15 人で活動しています。メインは、エレクトーン演奏ですが、ダンスや歌、それに手話を入れることもあります。これまでは、岡崎市や豊田市内の高齢者施設や病院、コミュニティセンターで演奏等を行い、普段コンサートに足を運べない様々な世代の方に歌や演奏を通して癒しの時間をお届けしたいという思いで活動しています。高齢者施設では、演歌を取り入れる等、聞いてくださる方に合わせた曲目を心がけています。

メンバーは学生中心のため、土日祝日、長期連休に活動をしています。

活動を始めるきっかけについて教えてください。

5年ほど前から、近くの集会所で地域の方々に向けて演奏を披露していました。その活動だけでなく、施設や病院等でも演奏を届けようと同じエレクトーンの教室で学ぶメンバーに声かけをして3年ほど前に「MaTsuRiDa☆Revolutions」として結成しました。

どんな時にやりがいを感じますか？

高齢者施設に行くと、利用者さんが一緒に歌ってくれ、私も笑顔になれます。また、泣いて喜んでくれる方もみえ、とてもうれしいです！

一言メッセージをお願いします。

聴いてくださる方が笑顔になったり、元気になる演奏をするようにがんばっています。
私たちの演奏で皆さんに笑顔をお届けします！よろしければ、私達の演奏を聴いてみませんか？

◎問合せ　豊田市社会福祉協議会　ボランティアセンター（4ページに記載）

クイズコーナー

【問題】
「冷菓」の食べる量が増していく夏！ｱｲｽｸﾘｰﾑ&ｼｬｰﾍﾞｯﾄ消費量１位の県はどこ？

①沖縄県　②愛知県　③石川県

★ヒント★
気温 22～30℃がおいしく感じられる温度です。

☆クイズの正解は
「ぼらんてぃあだより 10 月号」にて発表します。

はがきにクイズの答えと必要事項を全てご記入のうえ、ご応募ください。
クイズの正解者の中から抽選で３名の方に「500円分の図書カード」をプレゼントします。

52　〒471-0877

豊田市錦町 1-1-1

豊田市社会福祉協議会
ボランティアセンター
「クイズコーナー」係

①クイズの答え
②氏名
③郵便番号・住所
④電話番号
⑤年齢
⑥職業
⑦「ぼらんてぃあだより」の入手方法
⑧「ぼらんてぃあだより」で取り上げてほしい内容、ご意見・ご感想など

８月末日締切（当日消印有効）

【６月号の正解】②と③

かたつむりには、長い触角と短い触角があり、長い触角は目の役割があります。
また、短い触角は、においや味を感じとる役割があるとのことです。
触角で、いろんなものを触ったり臭いを嗅ぐことで危険を察知しています。

「ぼらんてぃあだより」はホームページでも閲覧することができます！

ご応募ありがとうございました。当選者につきましては、賞品の発送をもって発表にかえさせていただきます。

ボランティア作業・わくわくステージのお知らせ

豊田市福祉センター3階交流コーナーと1階ロビーでは、様々な催しを行っています。
どなたでも予約なしで参加することができます。お気軽にお越しください！

ボランティア作業

豊田市福祉センター３階交流コーナーにて行っています！

使用済み切手整理作業

（使用済み切手の周りを切るボランティア作業）

毎月第1木曜日　午前 10 時～正午

★8月3日（木）
★9月7日（木）
★10 月5日（木）

ぼらんてぃあだより発送作業

（たよりを折って封筒に入れるボランティア作業）

毎月下旬（曜日不定）　午前 10 時～正午

★8月 23 日（水）
★9月 22 日（金）
★10 月 19 日（木）

わくわくステージ

豊田市福祉センター１階ロビー（玄関入り口）にて行っています！

（社協登録ボランティアグループおよび個人による楽器演奏や歌、踊り等の芸能発表）

毎月第1木曜日　正午～午後0時 30 分

★8月3日（木）「優花」さんによる『J-POP 中心のギター・キーボードの弾き語り』
★9月7日（木）「高橋一敏（個人ボランティア）」さんによる『三味線演奏』
★10 月5日（木）「NPO とよた羽ばたけ天翔」さんによる『ギター・三味線演奏、歌』

豊田市ボランティア連絡協議会からのお知らせ

第２回　交流サロン　《講演とフリートーク交流会》

■と　き　8月 26 日（土）　午前 10 時～正午
■ところ　豊田市福祉センター　3階　36･37 会議室　（豊田市錦町1-1-1）
■内　容　豊田市ボランティア連絡協議会会長の釘宮順子（くぎみやじゅんこ）氏による講演と
　　意見交換
■参加費　100 円（お茶菓子代）
■定　員　50 人（先着）
■申込み　7月4日（火）午前9時から
　　豊田市社会福祉協議会　ボランティアセンター（下記参照）

ボランティア活動で困っていることや、疑問に思っていること等の意見交換をしましょう！

□■　ぼらんてぃあだよりに関するお問合せ　■□

社会福祉法人　豊田市社会福祉協議会　ボランティアセンター（豊田市福祉センター１階）
〒471-0877　豊田市錦町１丁目１番地１　※日・月曜日、祝日はお休みです。
電　話　(0565)31-1294　FAX (0565)32-6011　メール vc@toyota-shakyo.jp
ホームページ　http://toyota-shakyo.jp/volunteer/

「ぼらんてぃあだより」の発行には共同募金の配分金が使われています。